

第22回 省エネルギーセミナー参加者募集

テーマ『新たな視点で取り組む省エネルギー活動の活性化』

主催：紙パルプ技術協会 企画：エネルギー委員会

紙パルプ産業の技術開発、設備改善、製造に携る技術者を対象に、省エネルギーセミナーを開催いたします。今回はテーマを「新たな視点で取り組む省エネルギー活動の活性化」とし、他業界も含め様々な角度からの省エネ技術紹介や製紙各社の省エネ事例発表を予定しております。貴重な内容となっておりますので、製紙会社に限らず、広く紙パルプ産業に携っておられる方は、ぜひご参加下さい。

開催要領

開催日：平成30年2月15日(木) 受付開始 9:50～
講演 10:20～17:30
懇親会 17:45～19:15 2階 イベントホール「瑞雲」

2月16日(金) 講演 9:30～14:45

場所：タワーホール船堀 5F 小ホール

定員：200名

参加申込受付：平成29年12月1日(金)～平成30年1月31日(水)

参加費：個人会員 17,000円、団体会員 17,000円、非会員 19,000円、大学関係者 無料(会員・非会員共)

プログラム

2月15日(木)

10:20～10:30 開会挨拶 委員長 北越紀州製紙株式会社 常務取締役 鈴木 裕
10:30～11:30 エネルギー政策の全体像(仮) 経済産業省 資源エネルギー庁
11:30～12:10 新しい技術をベースにしたエネルギーの有効活用ソリューション
安川シーメンス オートメーション・ドライブ株式会社 八木田 正樹
12:10～13:00 昼食・休憩(2階 イベントホール「瑞雲」)
13:00～14:00 工場における省エネ実践技術紹介 宇田環境経営研究所 宇田 吉明
14:00～14:30 川内工場における省エネの取組みについて 中越パルプ工業株式会社川内工場 下山 慎吾
14:30～15:00 秋田工場における省エネルギーへの取組み 日本製紙株式会社秋田工場 伊達 宣浩
15:00～15:15 休憩
15:15～15:45 新潟工場の省エネ事例について 北越紀州製紙株式会社新潟工場 鷺津 真人
15:45～16:25 ボイラ用水処理薬品によるエネルギーの有効活用 栗田工業株式会社 酒井 瑞之
16:25～16:30 休憩
16:30～17:00 古紙処理工程フロー見直しによる省エネ 日本製紙株式会社関東工場 山田 昭一郎
17:00～17:30 東海工場における省エネルギーの取組み 王子エフテックス株式会社技術本部 加藤 拓也
17:45～19:15 懇親会(2階 イベントホール「瑞雲」)

2月16日(金)

9:30～10:30 2017年度低炭素社会実行計画フォローアップ調査結果(2016年度実績)と温暖化対策関連情報
日本製紙連合会 先名 康治
10:30～10:50 休憩
10:50～11:20 蒸気駆動コンプレッサー導入 大成製紙株式会社
11:20～12:00 熱回収ソリューション『水熱利用システム』による省エネ検討プロセスと導入事例
オルガノ株式会社 田熊 康秀
12:00～13:00 昼食・休憩(2階 イベントホール「瑞雲」)
13:00～13:30 尼崎工場8号抄紙機の省エネの取組み レンゴー株式会社尼崎工場 西向 裕相
13:30～14:10 石炭焚火力の木質バイオマス高比率混焼によるCO₂低減対策技術動向
株式会社IHI 福島 仁
14:10～14:40 ボイラ燃焼補正制御装置(ULTY)の操業経験 王子マテリア株式会社佐賀工場 福地 杏平
14:40～14:45 閉会挨拶 紙パルプ技術協会 専務理事 宮西 孝則